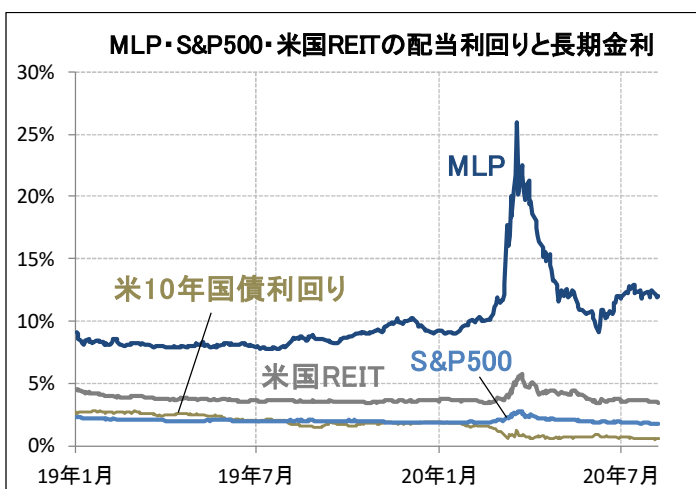
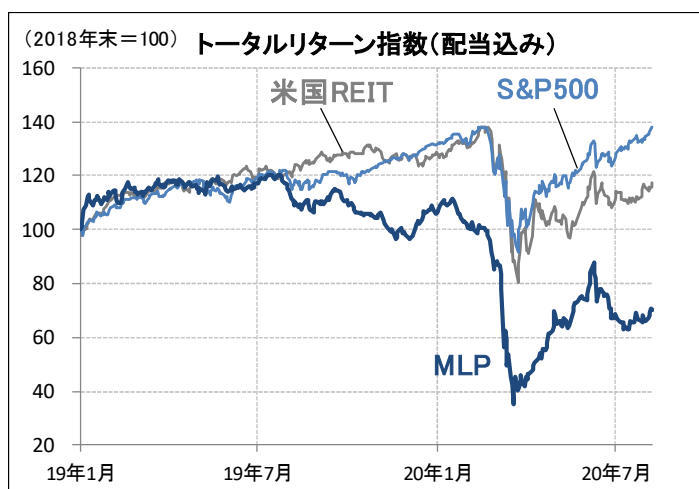


「米国・シェールMLP・高配当株ファンド」の投資先ファンドを運用するレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社からマーケット・レポートが届きましたのでご紹介いたします。当レポートで、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP(共同投資事業の一形態)に関する情報提供を行います。

《先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況》

2020年8月12日

| | アレリアンMLP指数 | | | 米国株(S&P500) | | 米国REIT | | 米10年国債利回り | WTI原油先物(ドル/バレル) | ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU) |
|-------------|------------|------------|---------|-------------|---------|------------|---------|-----------|-----------------|------------------------|
| | 価格指数 | トータルリターン指数 | 予想配当利回り | トータルリターン指数 | 予想配当利回り | トータルリターン指数 | 予想配当利回り | | | |
| 2019年12月31日 | 218.21 | 1,139.08 | 9.18% | 6,553.57 | 1.83% | 21,352.44 | 3.57% | 1.92% | 61.06 | 2.19 |
| 2020年7月31日 | 126.72 | 706.33 | 12.47% | 6,709.81 | 1.79% | 19,219.32 | 3.51% | 0.53% | 40.27 | 1.80 |
| 2020年8月7日 | 132.11 | 748.71 | 11.99% | 6,876.65 | 1.75% | 19,453.79 | 3.47% | 0.56% | 41.22 | 2.24 |
| 前週比 | 4.3% | 6.0% | -0.48% | 2.5% | -0.04% | 1.2% | -0.04% | 0.04% | 2.4% | 24.4% |
| 年初来 | -39.5% | -34.3% | 2.81% | 4.9% | -0.08% | -8.9% | -0.10% | -1.35% | -32.5% | 2.2% |
| 前年比 | -42.3% | -35.8% | 3.38% | 18.5% | -0.27% | -3.9% | -0.14% | -1.17% | -19.3% | 7.4% |



(出所)レッグ・メイソン・アセット・マネジメント

(注)データ期間:2019年1月2日~2020年8月7日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

《先週の米国MLP関連ニュース》

- (8月3日)MPLX LP(MPLX)の20年2Qの調整後EBITDAは前年比-1.8%と市場予想を上回る。
- (8月4日)Plains All American Pipeline LP(PAA)の20年2Qの調整後EBITDAは前年比-33.2%と市場予想と概ね一致。
- (8月5日)DCP Midstream LP(DCP)の20年2Qの調整後EBITDAは前年比+11.9%と市場予想を上回る。
- (8月5日)Enable Midstream Partners LP(ENBL)の20年2Qの調整後EBITDAは前年比-20.3%と市場予想を上回る。
- (8月5日)Energy Transfer LP(ET)の20年2Qの調整後EBITDAは前年比-13.7%と市場予想を下回る。
- (8月5日)TC PipeLines LP(TCP)の20年2Qの調整後EBITDAは前年比-2.7%と市場予想を上回る。

《先週の米国MLP市場の動き》

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比+6.0%と底堅い上昇となりました。米国株式市場が全般に上昇基調で推移したほか、主要MLPの底堅い決算がMLP市場の押し上げ要因となりました。また、WTI原油先物価格が1バレル=41ドル前後で安定的に推移したことも、投資家心理の下支え要因になったとみられます。

先週公表された主要MLPの2020年2Qの決算では、MPLX LP(MPLX)やDCP Midstream LP(DCP)、Enable Midstream Partners LP(ENBL)、TC PipeLines LP(TCP)などの調整後EBITDAは市場予想を上回りました。また、Plains All American Pipeline LP(PAA)の2020年2Qの調整後EBITDAは概ね市場予想通りの減益となったものの、PAAは2020年通年の調整後EBITDAのガイダンス(会社予想)を約3%引き上げました。

当資料は、レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社が作成した情報を基に受益者の皆様に提供する目的でありグローバル・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料であり、投資の勧誘を目的としたものではありません。当資料中のいかなる事項も、将来の運用成果等を保証あるいは示唆するものではありません。投資した資産価値の増減は全て受益者の皆様に帰属します。投資信託をお申し込みの際は、「投資信託説明書(交付目録見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。(IT500021NT200812C)